

第65号

琴の浦荘便り

平成26年12月発行
特別養護老人ホーム 琴の浦荘
琴海戸根町743番地47
095-884-3510

琴海 ふるさと祭り

11月15、16日

総合防災訓練

11月19日(水)



地域の方への説明



訓練前の打合せ



初期消火



避難誘導の様子



消防署からの総評



消火器の使用訓練



訓練後の意見交換会

今回の総合防災訓練は、職員や消防団、地域住民他総勢 60 名以上の参加者で施設開設以来最大規模の訓練になりました。今回は夜間帯の火災を想定し、夜勤者 3 名、守衛 1 名が対応すると共に数分後職員や地域住民が応援に駆けつけて避難誘導に加わるといった内容でした。消防署の総評では真剣で緊張感をもって大きな声を掛け合いながら避難誘導していた点は良かったと褒めていただきました。確認できた課題を今後の毎月の訓練に活かしていきます。



お団子に舌鼓



金魚すくいに夢中



今回はデイサービス利用者の作品を文化展へ初めて出品しました。施設入居者様やデイサービスご利用者と祭り会場の散策や文化展の展示品見学に行きました。「昔は毎年来とったとよ」とおっしゃったり、会場内で昔馴染みの知人と再会されたりして、楽しく過ごされました。

認知症サポーター養成講座in形上小学校

11月20日(月)



形上小学校との年間を通じた交流の一つとして認知症サポーター養成講座に参加しました。子どもたちと施設職員も長年の交流で顔の見える関係ができてきたため楽しい雰囲気の中で学習できました。

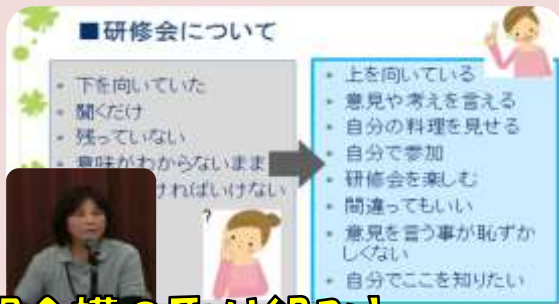
琴の浦荘事例研究発表会

11月26日(水)

各部署の取り組みを開き合い、共有することで、職員間の連携強化や働きやすい職場環境作りを目的に琴の浦荘事例研究発表会を開催しました。



【ユニットケアの取り組み】
~個別ケアの見直して変化したこと~ 三・五丁目



【訪問介護の取り組み】
~一年間を振り返って~ 訪問



【ボテメカニクスに沿った、介助の再検討】



ショートステイ 【その人の思いに寄り添う】一丁目



【通所介護における自立支援】
~取り組みを振り返って見えてきたもの~ 通所



【入院時におけるS様の状態の変化とその対応方法】 二丁目



【じりつした事業所を目指して】 居宅



最優秀賞は 居宅介護事業所でした!

今回、初めての試みでしたが、互いの部署の取り組みの努力や真剣な姿に参加者全員感激していました。今後のサービスの質向上に努めて参ります。

お菓子作り



お菓子作りを行いました。一・二丁目ではクレープ、デイサービス、六・七丁目では先月施設の畑でとれたさつま芋を使ってスイートポテト、芋まんじゅうを作りました。どのお菓子作りの際も生地や芋餡の作り方に「もっと練らんば!」などご利用者、入居者様に指導してもらいながらおいしいお菓子ができました。

新入職員紹介



看護職員
新谷千鶴子

長崎市の病院に看護師として勤務していました。施設は初めてですが、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。最近健康のためにヨガを始めました。そちらも頑張っって継続していきます。



特養介護職員
内海 克子

初めての介護職で不慣れで未熟ですが精一杯努めてまいります。好きな言葉は「一期一会」です。入居者様やご家族、職員や地域の方々との出会いに感謝し入居者様が安心して楽しく暮らせるよう、思いやりと笑顔を持って向き合います。



通所介護職員
山下 千晴

今回デイサービスに配属になりました山下千春と申します。介護経験はありますが、デイサービスは初めてなので一日も早く琴の浦荘の一員として成長できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



訪問介護職員
田川 尚子

琴海出身なので幼少期からお世話になった方がたくさんいらっしゃいます。私を育ててくれたこの町に感謝を込めて皆さまの笑顔に繋がるようがんばります!



訪問介護職員
田尻 千代

前職でもヘルパーをしていましたが、まだまだ覚えなくてはいけないので古くなった頭に叩き込んでいる最中です。方向音痴なので施設内で未だに迷子になることも…。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。